

2012年度も、1年の活動期間が終了に近付き、3月9日(土)に「最終成果報告会・同志社ローム記念館プロジェクト大賞発表会」が開催された。

最終成果報告会では、1年間の活動内容と成果について各プロジェクトから報告をおこなう。委員や外部審査員、また、OP(Old-Project Member)からコメントやアドバイスをもらおうと共に、1年間様々な場で磨いてきたプレゼンテーションスキルを発揮する、プロジェクト最後のイベントである。

今年度の報告会は、劇場空間でのプレゼンテーションの後、各プロジェクトルームを会場として、活動の様子を見ながら質問やアドバイスをおこなう形式での「質問タイム」が設けられた。これは、中間報告会でも取り入れられ好評であったセッションで、委員や外部審査員だけでなく、メンバーもルームを歩き来して成果物や活動についての質問を互いにぶつけあった。



夕刻からは、プロジェクトの活動や成果に対して賞が授与される「同志社ローム記念館大賞 発表会」が、京田辺キャンパス食堂棟にあるカフェAmarc de Paradis Latteで開催された。最も素晴らしい成果を達成したプロジェクトに贈られる「ローム記念館大賞」は、昨年度に続いて「該当なし」という残念な結果となったが、「優秀賞」に京田辺市との誘致プロジェクト「遊び場マップ」を作ろう!!」が選ばれ、トロフィーと賞状、賞金等が授与された。また、今年もSCoP主催による学生相互評価による賞が設けられ、プレゼンテーションのスキルや活動内容や成果を互いに称えあった。

同じような取り組みの繰り返しに見えるプロジェクトも、毎年、活動の様子やメンバーからの意見をもとに少しずつ変化させながら、2012年度の終わりと共に9年の歴史を積み重ねた。何年目であっても、その時活動しているメンバーにとっては、かけがえのない唯一の“1年間”。時に悩み、涙し、仲間と共に笑い、色々な経験をつみ、メンバーはひとまわりもふたまわりも遅くなる、そんな“1年間”の歴史を脈々と紡いでいる。



受賞プロジェクト

同志社ローム記念館大賞 大賞

トロフィー・賞状・副賞(賞金10万円・記念品)

大賞

該当なし

同志社ローム記念館大賞 優秀賞

トロフィー・賞状・副賞(賞金5万円・記念品)

優秀賞

「遊び場マップ」を作ろう!!

誘致プロジェクト



【授賞理由】

メンバー全員で計画的に活動を進め、“親子のコミュニケーションツール”としての遊び場マップのプロトタイプを完成するという目標を見事に達成されました。誘致プロジェクトとして、京田辺市役所の方との連携はもちろんのこと、インタビューやフィールドワークなどの活動によって、多くの人とかかわりを持ちながら着実に活動を展開されたことは高く評価できます。また、同志社京田辺祭での活動は、本プロジェクトの後の活動に有効であっただけでなく、祭の活性化にもつながるすばらしい取り組みでした。今回の経験をもとにメンバー各自が今後ますます活躍されることを期待しています。

- プロジェクトリーダー
藪北 寛之 (同志社大学大学院 生命医科学研究科)
- プロジェクト責任者
笠間 浩幸 (同志社女子大学現代社会学部 教授)
- 参加企業・団体
京田辺市 保健福祉部 ども福祉課
- メンバー数 22名

同志社ローム記念館大賞 奨励賞

トロフィー・賞状・副賞(記念品)

奨励賞

病院検索おたすけツール開発プロジェクト

誘致プロジェクト



【授賞理由】

誘致プロジェクトとして、企業のミッションを理解し、目標に向けて活発に活動を進められました。とくに中間報告会や同志社京田辺祭で得た来場者の意見やアドバイスに真摯に向き合い、病院検索サイト「Hosppee」を改良、公開されたことは評価できます。まだ広報活動の成果が十分あらわれておらず、サイトへの訪問者数が少なかったことは残念ですが、サイトの継続も予定されており、さらなる発展に期待しています。

- プロジェクトリーダー
小羽田 諭孝 (同志社大学 生命医科学部)
- プロジェクト責任者
廣安 知之 (同志社大学生命医科学部 教授)
- 参加企業・団体
株式会社 ティエムエス
- メンバー数 15名



同志社ものづくり推進プロジェクト



- プロジェクトリーダー
清水健太 (同志社大学 理工学部)
- プロジェクト責任者
橋本雅文 (同志社大学理工学部 教授)
- メンバー数 17名

【授賞理由】

継続的な取り組みを通じて、確かな技術の蓄積と継承が果たされていることが実感できます。ものづくり教室では、子どもたちへの丁寧な指導を通じて次世代のものづくり産業を担う人材育成の一端に寄与できていると感じました。また、ローム記念館プロジェクト全体への貢献も評価できます。さらに高い技術の獲得や効率的な技術継承に励んでいかれることを期待しています。



外部審査員特別賞 賞状・記念品

「遊び場マップ」を作ろう!!

誘致プロジェクト



【外部審査員からのコメント】

- ・目標設定、ねらいが明確で、工程管理もしっかりしていて着実に活動を進めている様子が伺えました。
- ・このプロジェクトの成果をもとにした遊び場マップが京田辺市民に配布予定となっていて、実際の社会貢献が見込める点が評価できます。
- ・成果として提出されたマップに、その制作過程の努力がみられます。

メンバーから見て、最終成果と日常の活動の様子が最も素晴らしいと評価されたプロジェクトに贈られました。

学生相互評価 プロジェクト相互審査賞

同志社プロジェクト 公募プロジェクト



「遊び場マップ」を作ろう!! 誘致プロジェクト



ベストプレゼンテーション賞

最終成果報告会にて、最も素晴らしいプレゼンテーションをおこなったプロジェクトに贈られました。

workshop3.0

公募プロジェクト



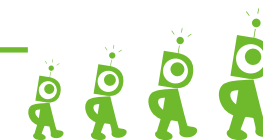
MVP(Most Variable Project-member)賞

各プロジェクトの中で、最もチームに貢献したメンバーが、メンバーからの推薦によって選ばれました。

- 同志社エコプロジェクト ～E-pho～
奥田知美
- コラボ KyoDO
庵原翔太郎
- workshop3.0
市川綾子
- ものづくり推進プロジェクト
清水健太
- 同志社プロジェクト
北野一樹
- Research Support
西山拓輝
- GE-SEN ～ゲーム制作センター～
南 亜衣
- 病院検索おたすけツール開発プロジェクト
則行祐作
- 「遊び場マップ」をつくろう!!
西澤克彦
- 京都歴史暦帳
服部穂月
- コアプロジェクト 舞台計画
雨森千周
- コアプロジェクト クリエイターバンク
矢倉和雄 (敬称略)



2012年度 プロジェクト トピックス



同志社プロジェクト

2013年1月18日(金)、3Dプロジェクションマッピングという、話題の新技术を使ったイベント「One Purpose—同志社設立の軌跡—」が開催された。

夜のローム記念館が映像で彩られ、寒い中、多くの人に足を止めていただいた。技術的に足りないところもあったが、ぎりぎりまでチャレンジを続け、コンテンツの制作は本番直前にまで及んだ。イベント実現までには実に多くの苦労があったが、遠くからわざわざ見に来てくれた方からの激励、足を止めて見てくれた人たちからの拍手を受けて、大きな達成感を得ることができた。



「遊び場マップ」をつくろう!!

同志社ローム記念館大賞優秀賞を受賞した本プロジェクトの成果は、地道なインタビューやフィールドワークによって完成させた京田辺市の「遊び場マップ」である。

この成果をもとに、京田辺市健康福祉部子育て支援課で最終調整と追加調査を行い、いよいよこの秋にマップが発行される。



同志社ものづくり推進プロジェクト

子どもたちにもものづくりの楽しさを伝えるひとつの方法として選んだのは「ものづくり教室」。今回は、1年間の活動の締めくくりとして2月23日(土)に「ものづくり教室～輝け! プラズマボール～」(京田辺市地学連携推進事業)を開催した。過去のプロジェクトで培ったノウハウもあるが、実際に子どもたちに教えるのは初めて、というメンバーも多い。子どもたちとのものづくりを介したコミュニケーションで、メンバー自身も多くの学びを得た。



GE-SEN ～ゲーム制作センター～

本プロジェクトで制作したゲームのうち「迷探偵くーちゃん—AMOI美術館をさまよって—」が「第8回ふりーむ! ゲームコンテスト」の「脱出アドベンチャー部門」で銀賞を受賞した。

